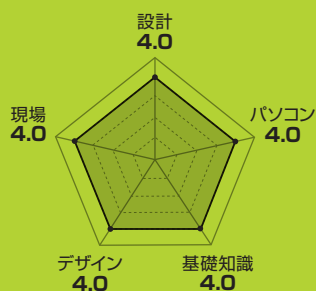


二年間で、建築に必要な知識と技術を修得します。建築士の資格取得を目標に置いた学習をベースに、実学重視のカリキュラムで授業を展開。あらゆる角度から総合的に建築を学べるため、社会ですぐに役立つ知識と技術が身につきます。また、実務に欠かせないCADの授業を展開。修成は、学生の“建築を学びたい心”を全面的にバックアップします。

## カリキュラム

区分	科目名		総時間数			単位数			
			1年	2年	合計	1年	2年	合計	
専門教育科目	必修科目	建築製図	実習	128		128	3		3
		設計製図	演習		128	128		4	4
		建築計画学	講義	64		64	4		4
		建築意匠	講義	32		32	2		2
		建築歴史	講義	32		32	2		2
		設計演習I	1/3演習	64		64	3		3
		設計演習II	1/3演習		64	64		3	3
		建築環境工学	講義		32	32		2	2
		建築設備工学	講義		32	32		2	2
		建築構造力学I	講義	64		64	4		4
		建築構造力学II	講義		64	64		4	4
		建築一般構造学	講義	64		64	4		4
	建築材料学	講義	64		64	4		4	
	建築実験実習 ※	実習	32		32	1		1	
	建築施工	講義	64		64	4		4	
	建築積算学	講義		64	64		4	4	
	建築法規	講義		64	64		4	4	
	建築測量学実習 ※	実習		32	32		1	1	
	情報処理・同演習I	2/3演習	32		32	1		1	
	情報処理・同演習II	2/3演習		64	64		2	2	
	福祉住環境	講義	32		32	2		2	
	構造演習	講義		32	32		2	2	
	不動産 ※	講義	64		64	4		4	
	ワークショップI ※	演習	64		64	2		2	
	卒業設計	講義		64	64		4	4	
	必修専門教育科目 小計			800	640	1440	40	32	72
選択科目	企業実習I ※	実習	80		80	2		2	
	企業実習II ※	実習		80	80		2	2	
	建設概論 ※	1/3演習	96		96	4		4	
	ワークショップII ※	演習		64	64		2	2	
	インテリア	1/3演習		64	64		3	3	
	建築総論 ※	1/3演習		64	64		3	3	
選択専門教育科目 小計			176	272	448	6	10	16	
合 計			976	912	1888	46	42	88	



- ・第2本科(夜)
- ・2年
- ・定員60名

### 目標にする代表的な職業

- 建築士
- 現場監督(建築施工管理技士)
- 建築設備士
- 構造設計者
- ハウジングアドバイザー

## 時間割例(1年次)

18:20~21:30  
(1限90分授業)

	1時限目 18:20~19:50	2時限目 20:00~21:30
月曜日	建築歴史	建築計画学
火曜日	建築製図	
水曜日	情報処理・同演習I	建築一般構造学
木曜日	福祉住環境	建築構造力学I
金曜日	建築施工	建築材料学

※1年次の土曜日は集中講義あり。  
※2年次の土曜日の集中講義は年間15日程度あり。

## 講義要綱

建築製図	製図の基礎、木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造
設計製図	各種建築物の計画・設計
建築計画学	設計に必要な、住居建築物の計画、特定建築物の計画
建築意匠	建築意匠の基礎技能、建築意匠を形成するエレメント、建築透視図法
建築歴史	建築の発生から発展、構造・様式などの歴史を通じて、学生が建築技術者として必要な常識を養う
設計演習I	木造を中心とした設計演習
設計演習II	鉄筋コンクリート、鉄骨造を中心とした設計演習
建築環境工学	環境工学概要、日照と日射、室内熱環境、室内空気環境、室内照明環境、室内音環境
建築設備工学	給排水設備、衛生設備、空調調和設備、電気設備
建築構造力学I	力のつりあい、静定構造物の反力、応力
建築構造力学II	断面の性質、応力度
建築一般構造学	各種構造の地震や台風等に対処する仕組、構成を学ぶ
建築材料学	建築に使用する素材別材料、用途別材料
建築実験実習 ※	セメント、骨材、コンクリート、鉄筋、木材、ボルト接合の材料力学性能
建築施工	建築工事の請負制度、契約および工事全般
建築積算学	建築工事に必要な直接工事費、間接工事費の算出方法
建築法規	建築基準法の単体・集団規定、制度規定、関連法規
建築測量学実習 ※	距離測量、水準測量、平板測量、各種測量
情報処理・同演習I	CAD基礎、設計図書作成
情報処理・同演習II	CAD応用、検定対策
福祉住環境	福祉住環境コーディネーター資格取得対策
構造演習	各種構造の構造設計、耐震設計
不動産 ※	宅地建物取引士資格取得対策
ワークショップI ※	設計・現場に近い実務教育の基礎を行う
卒業設計	2年間の学修成果を製作する 意匠コース・鉄筋コンクリートコース・木造コース・景観まちづくりコース
企業実習I ※	企業や団体・機関など実際の職場で働く模擬体験をする
企業実習II ※	模擬体験から、正社員の登用を目指す
建設概論 ※	設計者・監理者として建設の基礎知識を学ぶ
ワークショップII ※	設計・現場に近い応用実践教育を行う
インテリア	家具作りの基礎、内装の表現方法、インテリアプランナー試験対策
建築総論 ※	二級建築士・2級建築施工管理技士養成講座

※印の科目については、集中講義で実施する。